

番組審議会議事録

日時 令和6年7月11日（金）13：30～

場所 萩テレビ株式会社 会議室

出席者 審議委員6名 会社側3名

議題

[1] 会社側の報告等

・近況報告

毎年梅雨明け前には大雨となることが多く、昨日は警報が出たので心配していたが、現在は落ち着いているようで安心している。

7・8月は台風の時期でもあるるので防災情報のリリースの大切さを痛切に感じている。

・今回の審議番組について説明

審議番組：「浜崎伝建おたから博物館～歩いて萩の宝島～」

(令和6年5月19日 9：20～11：30放送)

会場にいるレポーターとスタジオを繋いで、イベントの様子をお伝えする生放送番組。長く続く地域では恒例のイベント「浜崎伝建おたから博物館」の様子をリアルに伝えることでイベントへの誘導、FMななこを知っていただくきっかけになればと実施した。

(スタジオ：久保田桂子／レポーター：梶野晴彦、蔵本江理)

[2] 番組内容の審議

次のような意見があった。

- ・ オープニングでの明るい声がとてもよかった。
- ・ 番組の冒頭、浜崎からの中継では、良い天気で浜からの風が少し強いことや、開会式の様子があり、現地に行ってみたくなる放送であった。
- ・ 途中から聞いた人でも分かるように随時情報をリリースしていたのはよかった。
- ・ 天気や交通状況・駐車場の情報があり、臨場感(ライブ感)もあり、イベント内容がよく分かる放送だった。
- ・ インタビューも地域の情報も入っており良かった。
- ・ 当日、風が強いこともあり風切り音が入っていたりしてレポーターの声がこもって聞き取りづらいところもあった。
- ・ 音声聞きづらい時でもスタジオのパーソナリティが内容を復唱することで情報の確認が取れてよかった。

- ・ OP 部分、スペシャル番組と言うコールがあり、スタジオのパーソナリティの明るい声にワクワクしながら聴くことができた。番組も全体的に明るさが感じられた。
- ・ 各イベントの開催時間の情報があったのはとても良かった。
- ・ ラジオ放送は耳からの情報なので何度も繰り返し伝えてくれるのは良かった。
- ・ スタジオから駐車場・通行禁止の案内、M a p、スタンプラリーの紹介、山口県警音楽隊の案内があり、放送を聞いて行こうと考えている人には役に立つ情報と思った。
- ・ おたからマップの長さが80cmあるというようなイメージが湧くような説明があり、分かりやすかった。
- ・ 本と美容室のレポートは、萩・森倫館が業者としても入り、庭を見に行ってみようかなと思う詳細なレポートだったので良かった。
- ・ 去年は草ぼうぼうだった場所が今は「本と美容室」ができたという風に時間の流れを感じさせてくれる話し方でよかった。
- ・ 山口県警音楽隊の初出場が目玉となっていたが、中継がなかったのは残念だった。
- ・ 実行委員長のインタビューはとても充実していたが、話し方が流暢すぎて、店の名前を聞き洩らしてしまった。事前インタビューなので、店の名前などポイントをスタジオで復唱するなどのフォローがあるとよかった。
- ・ リポーターのみでなく、実行委員長や観光協会の方の声もあり、よかった。
- ・ 鯛子 176 の紹介では、昨年の開店準備時から現在の店の状況、入江シェフによるシーフードカレー、和菓子やカステラ等のメニュー、鯛子という店名の由来など懇切丁寧に説明していて印象に残った。
- ・ このイベントの放送は毎年ずっと続いており、企画の段階から工夫が加えられていて、リスナーにとって聴き易く、情報も豊富だった。
- ・ 1時間30分の番組、総合的にはとても良かったし聞きやすかった。

<会社側からの回答>

- ・ 概ね良好な意見でよかった・
- ・ これからも市民が聞いて役立つ情報発信及び新しい番組の企画に努めていきたい。

[3] 次回開催について

今回は、令和6年9月19日(木)13:30～に開催することが決まった。

審議番組は、『田町土曜夜市生中継特番』(7/6放送)に決定した。